

人物 テレビ

7月7日
に国土交通
大臣表彰で
ある地域貢
献技術賞を
受賞した
「ロングス
パン・ポケ
ット式落石
防護網工法」。同工法は右城猛
氏（高知市 第一コンサルタン
ツ）と田中登志夫氏（同 田中
工業）および四国内の企業、愛
媛大学などで共同開発した。

右城氏は「高知県では官民が
一丸となって産業振興を図り、
雇用を創出する努力をしてい
る。この受賞は県のバックアッ
プなどによるものも非常に大き
い。田中氏のアイデアを基に
して、四国内の企業と愛媛大学
防災情報研究センターとが共同
で開発した。開発にあたっては
多方面の学識者、研究会に協力

をいただいた。『日本の矢より
3本の矢』の如く技術の開発、
知識取得はさまざまな人間の協
力から成り立っている」と話
す。その姿からは周りの人間の

高知から世界を目指す

協力の重要性を再認識させられ
る。

工法開発の経緯を「最初は70
キロの実験からスタートし、4
00キロの運動エネルギーを確

実に受け止められるまでに10回の
現地実験を行った。実験には全
国から延べ500人以上の見学
者が訪れ、失敗も含めて見学し
てもらった。その度に、各方面

の方からさまざまな助言をもら
い改善することができた」と言
う。「失敗は成功の始まりと言
うがまさにこのことだろう。個
人でも企業でも失敗から学ぶ事

が大きいはずだ。失敗しても
『何が悪かったのか？解決する
にはどうすればいいのか？』と
いう疑問を常に持って望むべ
き』だと訴える。

最後に「今回の受賞でロング
スパンの開発が完成したは思っ
ていないし、ようやくスタート
台に立てたと考えている。高知
県から全国、また海外にこの工
法を発信したい」とすでに目指
す方向は世界に向いている。

（高知支局 尾崎亮介）



第一コンサルタンツ
代表取締役社長

うしろ たけし
右城 氏

【略歴】1970年3月高知県
立高知工業高校土木科卒、77年
3月徳島大学工業短期大学部土
木工学科卒業。71年2月四国建
設コンサルタント入社、86年3
月同社退社、86年4月第一コン
サルタンツ入社、2007年6
月同社代表取締役社長就任、現
在に至る。